



2020年2月21日

各位

会社名 ユナイテッドグロウ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 須田 騎一郎  
(コード番号: 4486 東証マザーズ)  
問合わせ先 取締役 管理本部長 岡 美恵子  
(TEL. 03-5577-2091)

(訂正・数値データ訂正)

「2019年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社が、2020年2月14日に開示いたしました「2019年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載に一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 訂正の理由

「2019年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載しておりました2020年12月期の連結業績予想前期増減率及び1株当たり当期純利益の記載に誤りがあったことが判明したため、訂正を行うものであります。なお、本訂正による連結経営成績への影響はございません。

2. 訂正の内容

(サマリー情報)

【訂正前】

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,826	12.4	218	<u>6.4</u>	218	<u>14.1</u>	147	<u>9.8</u>	<u>81.05</u>

【訂正後】

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,826	12.4	218	<u>6.6</u>	218	<u>14.4</u>	147	<u>10.0</u>	<u>81.20</u>

(添付資料) 4 ページ

【訂正前】

(4) 今後の見通し

当社グループは、IT人材市場及び情報セキュリティ市場が今後も成長を続けるものと見込んでおり、今後も優位に進めていくため、プラットフォーム戦略を採用し、業績拡大へ向け注力してまいります。具体的には、当社グループが独自に開発した基幹技術「シェアード・エンジニアリング」によって、中堅・中小企業の情報システム部門のためのサービスを継続的に提供してまいります。

当社グループの柱となるインソーシング事業の人材採用及び教育内容の充実を積極的に進めるとともに、人材獲得を目的としたコーポレートブランディング、新規事業への投資を行う予定であります。

当社グループの次期(2020年12月期)の業績見通しにつきましては、売上高1,826,511千円(前年同期比12.4%増)、営業利益218,579千円(同6.4%増)、経常利益218,337千円(同14.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益147,148千円(同9.8%増)を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【訂正後】

(4) 今後の見通し

当社グループは、IT人材市場及び情報セキュリティ市場が今後も成長を続けるものと見込んでおり、今後も優位に進めていくため、プラットフォーム戦略を採用し、業績拡大へ向け注力してまいります。具体的には、当社グループが独自に開発した基幹技術「シェアード・エンジニアリング」によって、中堅・中小企業の情報システム部門のためのサービスを継続的に提供してまいります。

当社グループの柱となるインソーシング事業の人材採用及び教育内容の充実を積極的に進めるとともに、人材獲得を目的としたコーポレートブランディング、新規事業への投資を行う予定であります。

当社グループの次期(2020年12月期)の業績見通しにつきましては、売上高1,826,511千円(前年同期比12.4%増)、営業利益218,979千円(同6.6%増)、経常利益218,737千円(同14.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益147,424千円(同10.0%増)を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上